

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。  
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保存して下さい。

第2類医薬品

7

おう かい  
**黄 解 B 錠**

**⚠ 使用上の注意**



**してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと  
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



**相談すること**

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
(1)医師の治療を受けている人。  
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。  
(4)はげしい腹痛又は悪心・嘔吐のある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 1ヵ月位（鼻出血、二日酔に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
下痢
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

**〔効能・効果〕**

比較的体力があり、のぼせ症で便秘するものの次の諸症：  
鼻出血、高血圧、高血圧による不眠症、不眠症、二日酔

## 〔用法・用量〕

食前1時間，又は空腹時服用する。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人	4～6錠 (頓服には6～8錠)	3回

## 〔成分・分量〕 (本品100錠中)

日局	オウレン末	3.5g	日局	オウレン	4.0g	} 別水 紙製 工 規 格 ス 2.5g
日局	オウゴン末	5.0g	日局	オウゴン	5.5g	
日局	オウバク末	3.5g	日局	オウバク	4.0g	
日局	サンシシ末	4.0g	日局	サンシシ	4.5g	
日局	ダイオウ末	6.5g	日局	ダイオウ	7.0g	

## 〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2)直射日光をさけ，なるべく湿気の少ない，涼しい所に密栓して保管すること。
- (3)誤用をさけ，品質を保持するために，他の容器に入れかえないこと。
- (4)保存の状況が悪いと，場合によっては虫，カビ等がつくことが考えられますので，上記の注意を必ず守って下さい。

本剤は、原料として天然の生薬を用いていますので、製品により多少色が異なったり、開栓後、吸湿により錠剤の色が濃くなる場合がありますが、効果には変わりありません。

## 〔お問い合わせ先〕

一元製薬株式会社「お客様相談室」  
〒171-0043 東京都豊島区要町3-4-10  
電話：03-3957-2997  
○受付時間：9:00～17:00(土，日，祝祭日を除く)



一元製薬株式会社  
東京都豊島区要町3-4-10